

Tinova

スタンド付き LED 投光器

TSL-230

取扱説明書



この度は当社 LED 投光器をご購入いただき誠にありがとうございます。

○正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本取扱説明書を読み、記載手順に従ってご使用ください。

○第三者に譲渡・貸与される場合も、本取扱説明書を必ず添付してください。

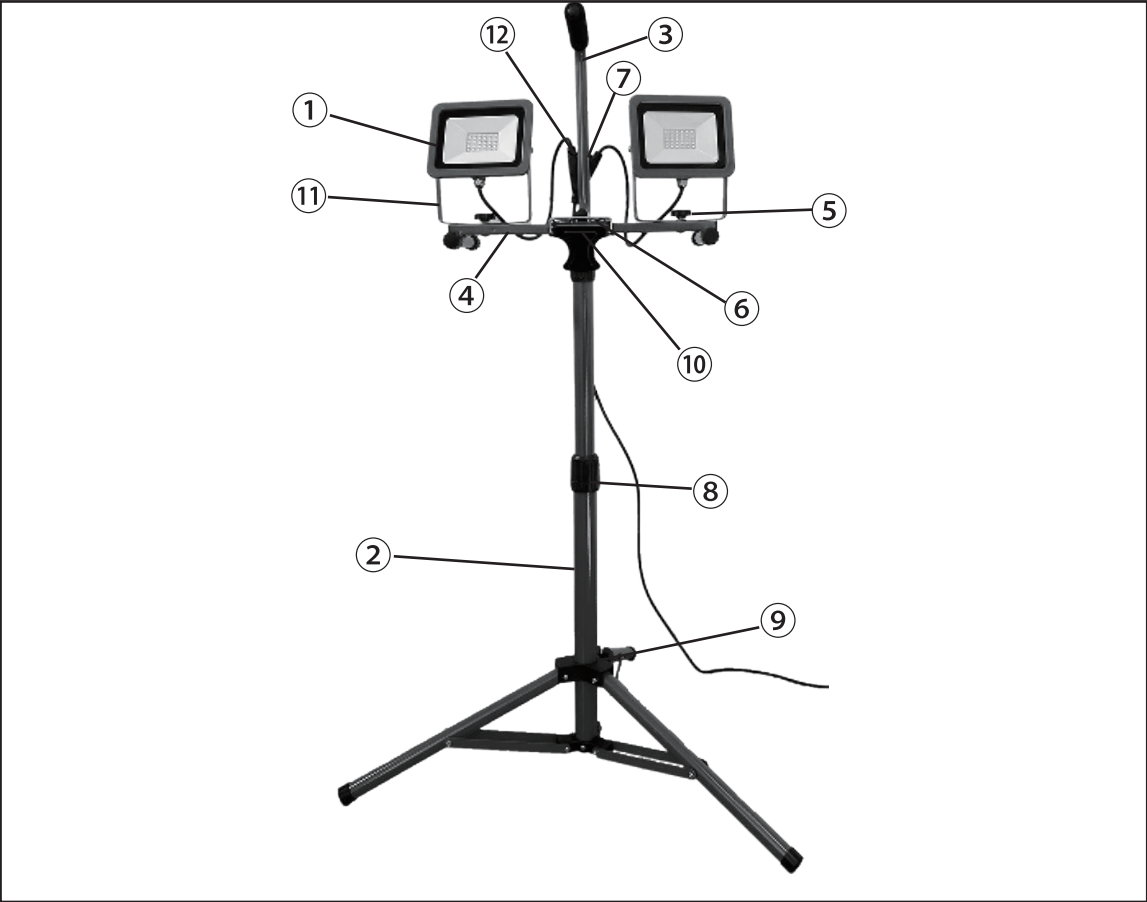
○本取扱説明書の裏表紙は、保証書となっています。販売店より「お買上げ日・販売店名」などの記入があることを確認してください。

○本商品に関するお問合せは、お買い求めの販売店もしくは当社（裏表紙記載）にご連絡ください。

各部名称と機能

開梱後、下記の物が揃っているかご確認ください。
不足している場合は、販売店または発売元までご連絡ください。

各部名称と機能



附属品



品名		折畳式 LED 投光器	※お買い上げ日		年 月 日
※型式（選定してください）		TSL-230	保証期間		6 カ月
※お客様	ご住所	〒	※販売店	ご住所	
	ご氏名	様		ご氏名	
	電話番号			電話番号	

※印欄に記入のない場合無効となりますので必ずご確認ください。
本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

保証期間内でも下記のような場合は有償修理になります。

- ・本書の提示がない場合。
- ・本書に買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書換えられた場合。
- ・お買い上げ後の落下や引っ越し、輸送などによる故障や損傷。
- ・使用上の誤り、不当な修理や改造による故障や損傷。
- ・地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や以上電圧よる故障や損傷。
- ・一般家庭用以外使用された場合の故障や損傷。
- ・リサイクル業者、使用者等による再販など当社の責任範囲を超える場合。
- ・日本国外での使用。

お問い合わせ先
0258-89-6786
ティノヴァ
TINOVA株式会社
〒940-0897
新潟県長岡市新組町2136番地11

安全使用のご注意

ご使用になる人・他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために必ずお守りいただくことを下記のようにご説明しています。
表示内容を軽視し確認されず、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次に表示で区分しています。

- ▲警告 死亡・重傷を負う、または火災が発生する恐れがある内容
- ▲注意 傷害を負う、物的損害が発生する恐れがある内容

！警告

死亡・重傷を負う、または火災が発生する恐れがある内容

取扱説明書をよく読み、指示に従う。

用途以外での使用しない。

- ・取扱説明書に記載されている内容以外でのご使用は事故の原因となります。

AC100V 専用ですので他の電圧では使用しない。

ご使用前に各部に異常、ネジの緩み、破損が無いか確認する。

- ・ガラスの割れ、異常がある場合は使用を中止してください。

発煙や異臭がした場合には直ぐに電源を切る。

引火性の物や、燃えやすい物の近くで使用しない。

- ・点灯中に布、紙など燃えやすいもので覆わないでください。

スタンド、投光器は確実に固定する。

- ・ネジの締め付け、固定フック、レバーは確実に締め足場の安定したところに倒れない事を確認し設定してください。

屋外のコンセントを使用する場合は防雨型のコンセントを使用する。

- ・屋外で延長コードを使用する場合は防雨型の延長コードを使用してください。

電源プラグはコンセントの根本までしっかり差込む。

コンセントから抜く際は電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜く。

投光器の取り付け、取り外し、組み立て、器具の清掃、点検、角度変更などは電源を切って行う。

濡れた手で電源プラグの抜き差ししない。

電源コードを熱、油、角のとがった所に近づけない。

- ・電源コードに損傷のある場合は直ちに使用を中止してください。

防雨型です。浸水の恐れのある場所や水中では使用しない。

点灯中の LED ライトを直視しない。

点灯中や消灯直後の LED 部は背面を含め高温になるため触らない。

分解、改造はしない。

！注意

傷害を負う、物的損害が発生する恐れがある内容

機器は大切に扱ってください。

- ・表面のガラスの取扱には十分に注意し、落とす、投げるなどの極端な衝撃を与えると故障の原因となるだけでなく事故の原因となります。

移動させる際には電源コードを持たずに上部のハンドルを利用して持運びしてください。

発電機や直流電源では使用しないでください。

保管時は高温、多湿、結露、ホコリなどを避けて保管してください。

ご使用後は電源プラグをコンセントから抜いてください。

組み立て時は取扱説明書をよく読み組み立ててください。

- ・正確に組み立てや固定がされていない場合は落下や転倒など事故につながります。

LED にはバラツキがあるため同一型式商品でも発光色や明るさが異なる場合があります。

LED ユニット及びガラス交換できません。

電源プラグをコンセントに差込むと点灯します。本体に ON/OFF スイッチありません。

組み立て方法（組み立てには 5mm 六角レンチが必要です。別途ご用意ください。）

投光器の取り付け

投光器ベースに投光器取付ネジで投光器を取り付けてください。

- ・配線が取り付けフレームの後ろになるように取り付けます。

配線が取り付けフレームの前面にある場合は側面のネジを外し、図のように配線を後ろにして側面のネジを締め直します。

センターハンドルをセンターハンドル取り付けネジで投光器ベースに取り付けてください。

- ・この時にネジは本締めせず、軽く締まっている状態にしてください。

スタンドへ取り付け後に増し締めします。



スタンドへの組み付け

スタンド脚ネジを緩め、スタンド脚を広げてください。

安定する広さまでスタンド脚を広げたらスタンド脚ネジを締め固定してください。

- ・スタンド脚を開閉する際は指や物を挟まないよう十分に注意してください。

投光器ベースに取り付けた投光器のセンターハンドルを持ちスタンド金具の中央にセンターハンドルが来る位置に投光器ベースをセットします。

- ・スタンドは伸ばさずに、なるべく低い位置で倒れないように押さえながら投光器ベースをセットします。

固定金具 A をセンターハンドルの取り付けネジに干渉しないような位置にセットします。

固定金具 B のフック部分を固定金具 A に掛けロックしてください。

- ・センターハンドルに固定金具 B が当たりロックできない場合は、センターハンドルネジを緩めて固定金具 B に干渉しないよう後方に下げて取り付け直してください。

ロックができれば、スタンドが倒れないように押さえながらセンターハンドルネジを増し締めしてセンターハンドルを固定してください。

分岐ホルダーを分岐ホルダー取り付けネジでセンターハンドル背面に取り付けてください。

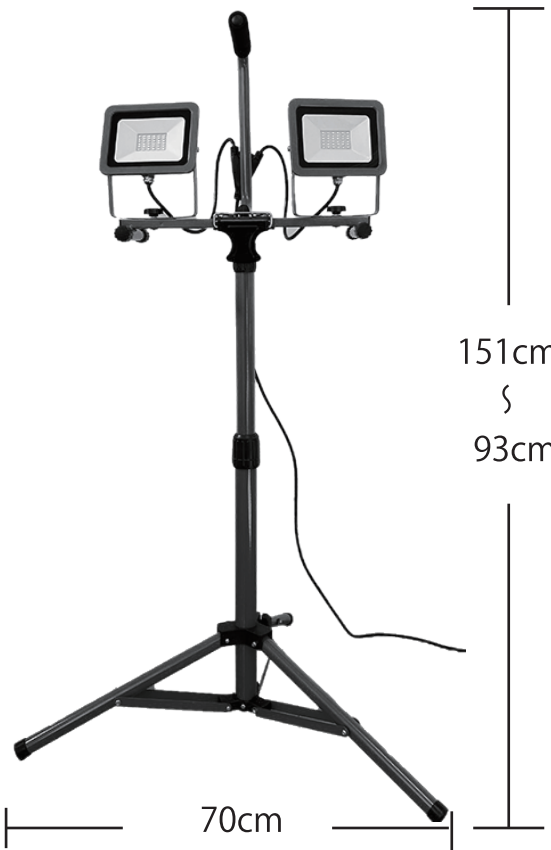
スタンドの高さを変更する場合はスタンドロックスリーブを反時計まわりに回して高さを変更してください。

高さ調整が完了したらスタンドロックを時計まわりに回し固定してください。

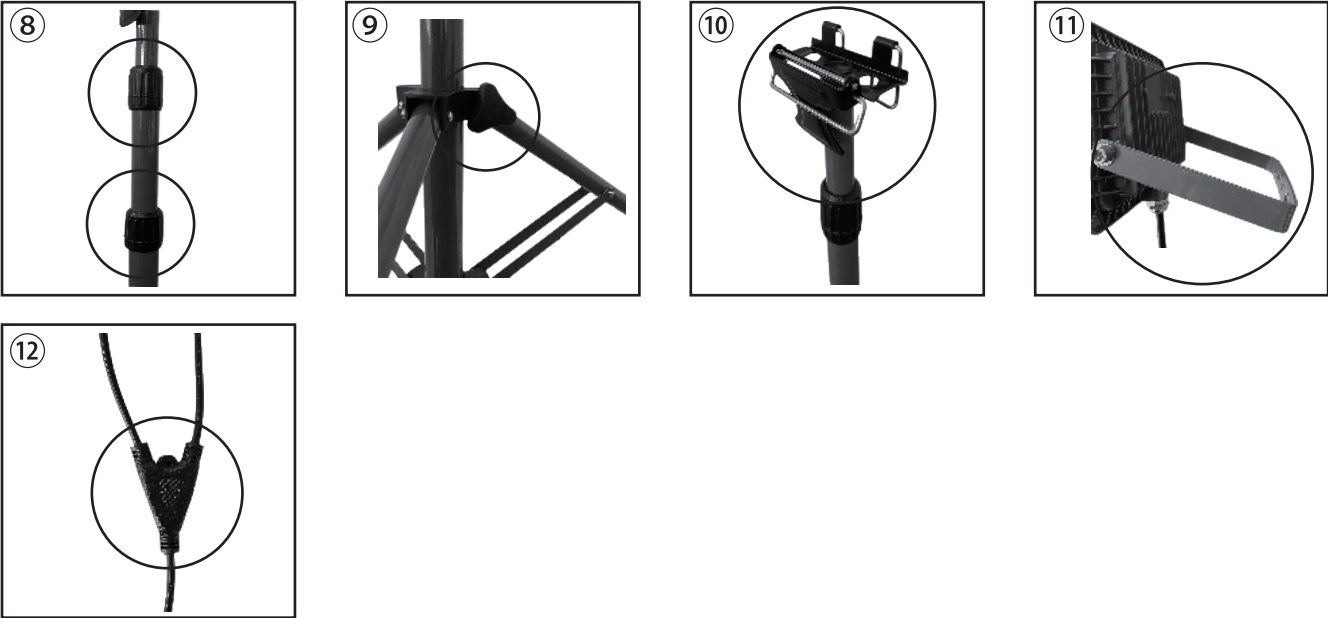


投光器の照らす角度を変更する
電源プラグをコンセントから抜き、投光器の温度が低い事を確認してください。
スタンドスリーブを上から見て反時計回りに回しスタンドを一番低い状態にした後にスタンドスリーブを時計回りに回し一番低い位置でロックし、安定させます。
倒れないよう抑えながら投光器の側面にあるネジ（左右 2 ヶ所）を緩め角度を変更してください。
角度調整が完了してら角度が変わらないよう投光器を手で押さえながら緩めた投光器のネジを締め固定してください。

仕 様 （30W 2 灯スタンド式）	
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	60W
LED	高輝度白色 SMD チップ LED
電源コード	約 3M(分岐ホルダーから)
明るさ	4800lm
色温度	5000K
照射角	120 度
保護等級	IP65
サイズ	約 W70cmXH151cmXD70cm(最大組立寸法)
重量	約 3.7kg



部品



NO.	名称	附属数	説明
①	投光器 (電源コード付き)	2 灯	高輝度白色 SMD チップ LED
②	スタンド脚	スタンドに組付け済み	設置する時に広げて使用します。
③	センターハンドル	1 個	投光器部分を単体で運搬する時に持ちます。 背面は分岐ホルダーの固定に使用します。
④	投光器ベース	1 個	投光器を固定させる基礎となる金具です。
⑤	投光器 取り付けネジ	2 個	投光器をベースへ取り付けに使用します。
⑥	センターハンドル 取り付けネジ	2 個	センターハンドルを投光器ベースへの取り付けに使用 します。
⑦	分岐ホルダー 取り付けネジ	1 個	分岐ホルダーをセンターハンドルへの取り付けに使用 します。
⑧	スタンドスリーブ	2 ヶ所 スタンドに組付け済み	スタンドを伸縮させる時に緩め、固定する時に締めます。 上から見て反時計回りに回す →緩む（伸縮可能） 上から見て時計回りに強く回す →締まる（伸縮固定）
⑨	スタンド脚ネジ	スタンドに組付け済み	スタンド脚の開閉時に緩めます。 スタンド脚の固定時は緩まないように締めてください。
⑩	スタンド金具	スタンドに組付け済み	投光器ベースの固定に使用します。
⑪	取り付けフレーム	投光器に組付け済み	投光器を固定するネジ止めフレームです。
⑫	分岐ホルダー	1 個 電源コード途中に設置	2 個の投光器に電源を分配し、配線が邪魔にならないよう。 センターハンドルに固定できます。